

mitsubishi

三菱<強制給排式>ガスストーブ>クリーンヒーター。

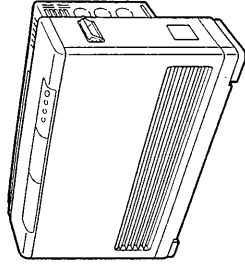
型式名

VGB-425HT₂

VGB-425HT₂-T (12A・13A用 器具用スリムプラグ付)

VGB-525HT₂

VGB-525HT₂-T (12A・13A用 器具用スリムプラグ付)



お客さま用

取扱説明書



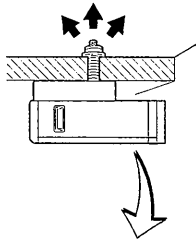
ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。
この説明書はお読みになった後、お使いになるかたいつでも見られるところに同梱の保証書と共に保存のうえ、ご使用中に
からないことや不具合が生じたとき、お役立てください。
保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
この製品は給排気工事が必要です。そのため、据付工事をお客さまご自身がないでください。
(安全や機能の確保ができません。)

人にやさしいFF(強制給排気)式

暖かくて、空気も汚さない

(FF：強制給排気式)

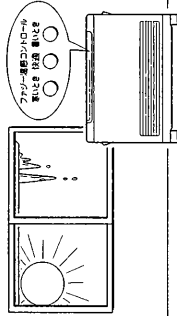
外の空気を使ってパワフル燃焼。
15℃以下の室温から運転開始した場合、一定時間だけひととき強いパワーで燃焼するホットダッシュ機能付。燃焼排ガスを外へ出すからお部屋の空気は汚れない。換気のために窓を開けなくてもいい。
(約115%の能力で運転し、室温が15℃に達するか、運転開始から15分か経過したら通常燃焼に切り換わります)



室温調節も簡単

(ファジー温度コントロール)

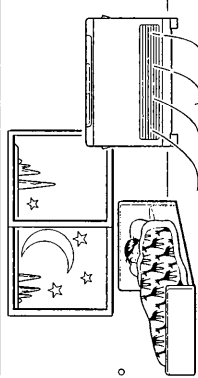
「ちよっと寒い」「ちよっと暑い」など人それぞれの微妙な感覚に合わせてお部屋の温度を自動的にコントロールします。



寒い夜も適度な温度で安眠

(スリープ運転)

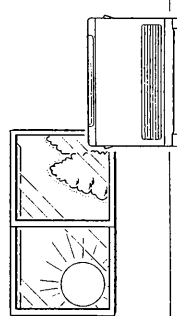
おやすみの間もひかえめな暖房運転を行います。



おめざめの時刻にほどよい暖かさ

(おはようタイマー運転)

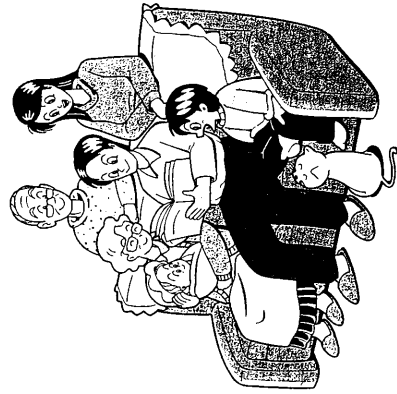
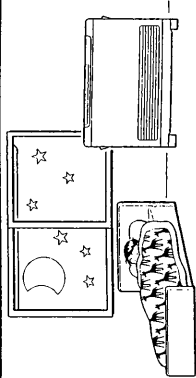
デジタル式24時間タイマーで、ご希望の時刻に部屋が暖まっているよう自動的に点火します。



おやすみ後に運転をとめたい

(おやすみタイマー運転)

1時間～9時間の間でご希望の時間後に自動的に運転を停止します。



もくじ

ページ	ご使用のまえに
4～8	安全のために必ずお守りください
9～10	安全のためのお願い
11	各部のなまえとはたらき
12～13	表示部・操作部のなまえとはたらき
14～15	据付けの確認

ページ	使いかた
15	使用前の準備
16	ふだんの使いかた(おまかせ運転)
17	点火・消火
18	室温調節[ファジー温度コントロール]
19	いろいろな使いかた
20	時刻合わせのしかた
21	タイマー運転のしかた[おはよう]
22	タイマー運転のしかた[おやすみ]
23	タイマー運転のしかた[おやすみ・おはよう]
24	スリープ運転のしかた
25	つまみによる室温調節のしかた
26	運転切替のしかた
27	表示切替のしかた
28	停電のとき
29	風向き調節のしかた

ページ	お手入れ
26	日常の点検・手入れ
26	シーズンはじめ
26	使用のたびに
26	1週間に1回以上
26	1か月に1回以上
27	定期点検

ページ	お取り扱い
28	故障・異常の見分けかたと処置方法
29	表示ランプにより故障・異常をお知らせします
30	故障かな? 次の症状は故障ではありません
31	安全装置が作動したときの処置方法
32	こんな症状のときは
33	部品交換のしかた
34	長期間使用しない場合
35	地震などの災害が発生したときの点検
36	据付工事後の確認と試運転
37	保証とアフターサービス
38	仕様

次のようなマークで
必要な情報を示しています。

【お願い】
正しく使っていただく
ための情報です。

より便利にご使用いただく
ための情報です。

細部の機能説明です。

参照ページを示します。



安全のために必ずお守りください

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、つぎの表示で区分して説明しています。

●表示と意味は、次のとおりになっています。

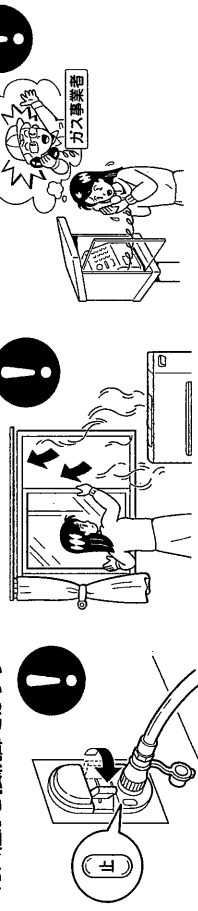
△危険	誤った取扱をしたときに、死亡や重傷・火災の危険に結びつくもの	○禁止	指示に従い必ず行う
△警告	誤った取扱をしたときに死亡や重傷・火災などに結びつく可能性があるもの	⊗分解禁止	電源プラグを抜く
△注意	誤った取扱をしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの	⊗接触禁止	注意を要する
		⊗ぬれ手禁止	火災注意

危険

ガス漏れ時使用厳禁

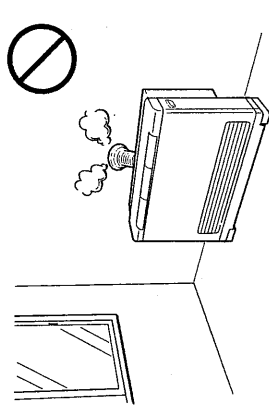
ガス漏れに気付いたときはガス事業者(供給業者)の処置が終わるまでの間絶対に火をつけたり、電気器具(換気扇その他)のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差し及び周辺の電話を使用しない
[炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります]

- ①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる
- ②窓や戸を開けガスを外へ出す
- ③もよりのガス事業者(供給業者)に連絡する



室内排気厳禁

(給排気工事をしないで使用厳禁)



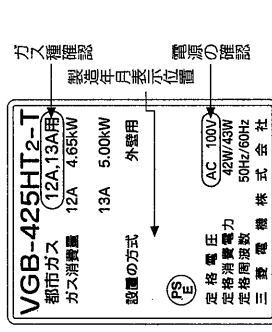
(異常燃焼し、一酸化炭素中毒の原因になります)

警告

使用ガス・電源について確認

製品右側面に貼り付けてある銘板で確認する

銘板の貼り付け位置は11ページの「各部のなまえとはたらき」を参照してください

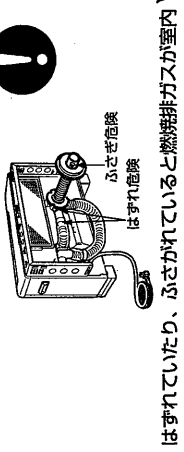


ガス種や電源が間違っていると不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発点火することがあります
特に転居の際には必ずご確認ください

お客さま自身で据付工事をしない
移設時を含め、必ずお買い上げの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください



給排気筒のはずれやふさがれ
ていないか確認



ガス事故防止 ガス接続について次の点を確認する

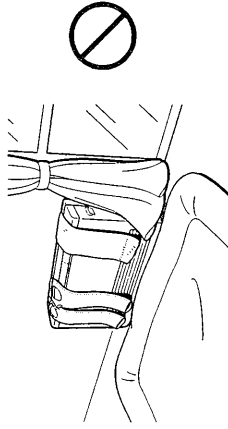
ガス種が12A・13Aの場合	その他のガス種の場合
<p>ガス機器用に指定されたガスコードを使用する (お客さま自身で接続ができます)</p> <p>ガスコードは「カチッ」と音がするまで差し込んでください。</p> <p>ガスコード以外のガスホース接続禁止</p> <p>機器用ソケット取付禁止</p> <p>機器本体 ゴム管 クチゴム クチゴム付ガスホース ガス漏れの原因になります。</p>	<p>強化ガスホースで接続する (ねじ接続工事には専門の資格・技術が必要です) (販売店・工事店に接続を依頼してください)</p> <p>1/2・3/8径のエルボ</p> <p>機器本体 強化ガスホース</p>

安全のために必ずお守りください

火災予防

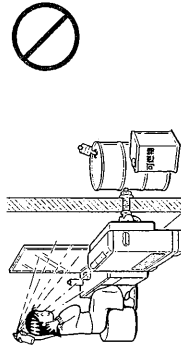
警告

燃えやすいものの近接禁止



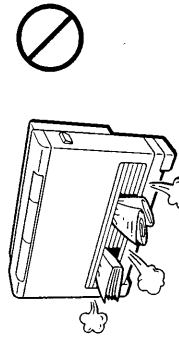
(火災の原因になります)

引火のおそれがあるものの使用禁止
製品や給排気筒トップの周囲にはガソリン・シンナー・スプレーなど引火しやすいものを近づけない



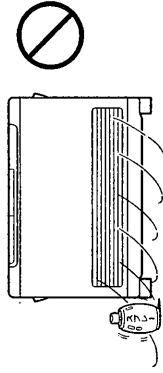
(引火して火災のおそれがあります)

温風吹出口・空気吸入口をふさがない
紙・布・異物などを入れたり、開口部をふさいだりしない



(異常過熱し、火災の原因になります)

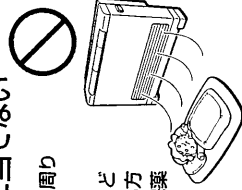
スプレー缶放置厳禁



(熱でスプレー缶内の圧力が上がり爆発するおそれがあります)

低温やけどに注意

温風が直接あたる場所で就寝しない
温風を長時間直接体に当てない



次のような方が使用する場合は周りの人が注意してください

- * 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かせない方
- * 疲労の激しい時・お酒や睡眠薬を飲まれた方
- * 皮膚や皮膚感覚の弱い方など

(低温やけど・脱水症状の原因になります)
(体調悪化や健康障害の原因になります)

分解・改造禁止

修理技術者以外の人による分解・修理を行わないでください

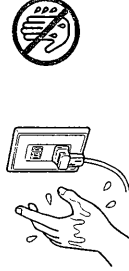


(思わぬ事故や故障の原因になります)

電気事故防止

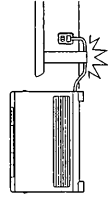
警告

ぬれた手でプラグの抜き差しをしない



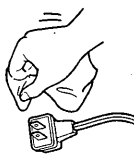
(感電のおそれがあります)

コードの束ね、加工延長、物乗せ禁止



(火災や感電の原因になります)

プラグのほこりは拭きとる



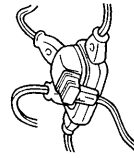
(長期放置すると、ほこりなどによりプラグ発火の原因になります)

プラグは確実に差し込む



(差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります)

許容電力以上の使用禁止



(たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります)

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外で使わない。

異常時の処置

使用中に異常な燃焼、臭気、音、温度を感じた場合
使用中で消火する場合

運転を停止し、ガス栓を閉じて電源プラグを抜く

故障異常の見分け方と処置方法(28~30ページ)に従い処置をする
上記の処置をしても直らない場合はお買上げの販売店に連絡する

地震・火災など緊急の場合

迅速に運転を停止し、ガス栓を閉じて電源プラグを抜く

禁止	指示に従い必ず行う
分解禁止	電源プラグを抜く
接触禁止	注意を要する
ぬれ手禁止	火災注意

安全のために必ずお守りください

安全のためのお願い

⚠️ 注意

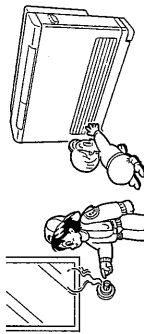
やけなどに注意

高温部にさわらない

温風吹出口や給排気筒トップは使用中や使用直後は高温になっています
(やけどをします)
触れるおそれのある場合はシステム部材のトップガード、グリルガードをご使用ください

けがに注意

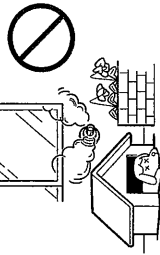
温風吹出口などに指をいれない
(端面などでけがをすることがあります)



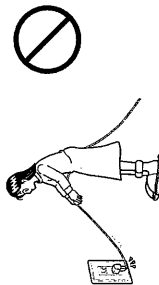
燃焼排ガスに注意

愛がん動物や植木などに燃焼排ガスをあてない

(動物が死んだり、植木が枯れる原因になります)



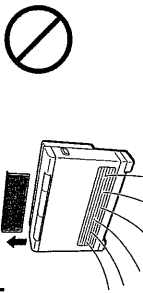
コードを持って引き抜かない



(断線して発熱や発火の原因になります)

使用中にエアフィルターをはずさない

エアフィルターをはずしたまま使用しない

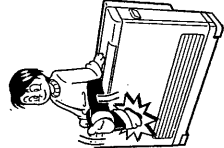


(ほこりが製品内部に入り、発火して火災の原因になります)

(変形・故障や給排気部品がはずれる原因になります)

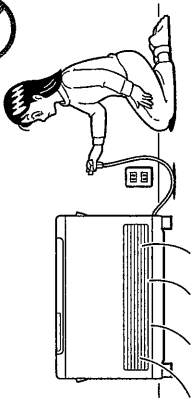
子供に対する注意

小さなお子様が進んだり、いたずらしないように注意してください
(思わぬ事故につながるおそれがあります)



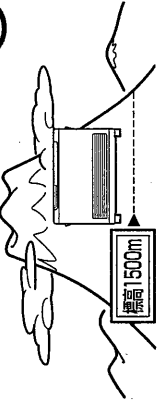
腰をかけたり、物をのせたり、強いショックをあたえない

燃焼中は電源プラグを抜いたり、元電源(ブレーカー)を切らない



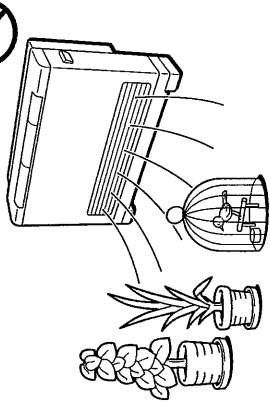
(余熱により故障の原因になります)

標高1500m以上の高地では使用しない



(不完全燃焼の原因になります)

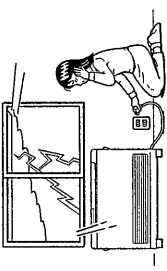
動植物に直接風をあてない



(悪影響を及ぼす原因になります)

雷時の注意

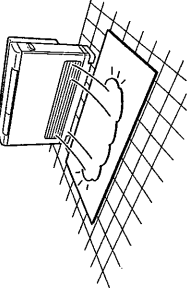
雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグを抜く
(雷がやんだ後は、電源プラグをコンセントに差し込み、時刻、設定温度の再設定を行ってください)



(雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります)

熱に弱い床面は保護する

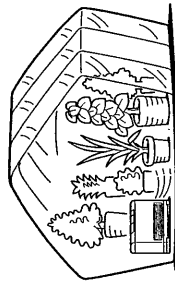
熱に強いマット類を敷いてください



(吹出口前方の床面は、40〜50℃程度になります) 床面によっては変色したり、変形・収縮することがあります

他の目的に使用しない

食品・動植物・精密機器・美術品などの保存等 特殊な用途には使用しない



(美術品などの品質が低下する原因になります)

⊘	禁止	⚠️	指示に従い必ず行う
🚫	分解禁止	🔌	電源プラグを抜く
🚫	接触禁止	⚠️	注意を要する
🚫	ぬれ手禁止	🔥	火災注意

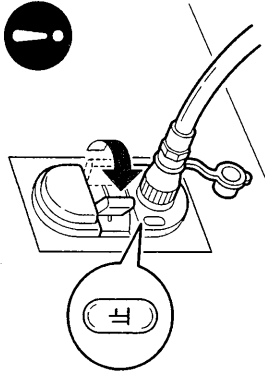
ご使用のまゝに

安全のためには必ずお守りください

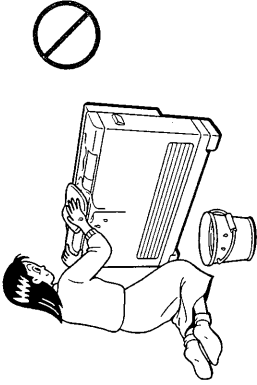
安全のためのお願い

○	禁止	⚠	指示に従い必ず行う
⊘	分解禁止	⚡	電源プラグを抜く
⊘	接触禁止	⚠	注意を表わす
⊘	ぬれ手禁止	🔥	火災注意

使用されないとき、外出の際には必ず部屋のガス栓を閉めてください

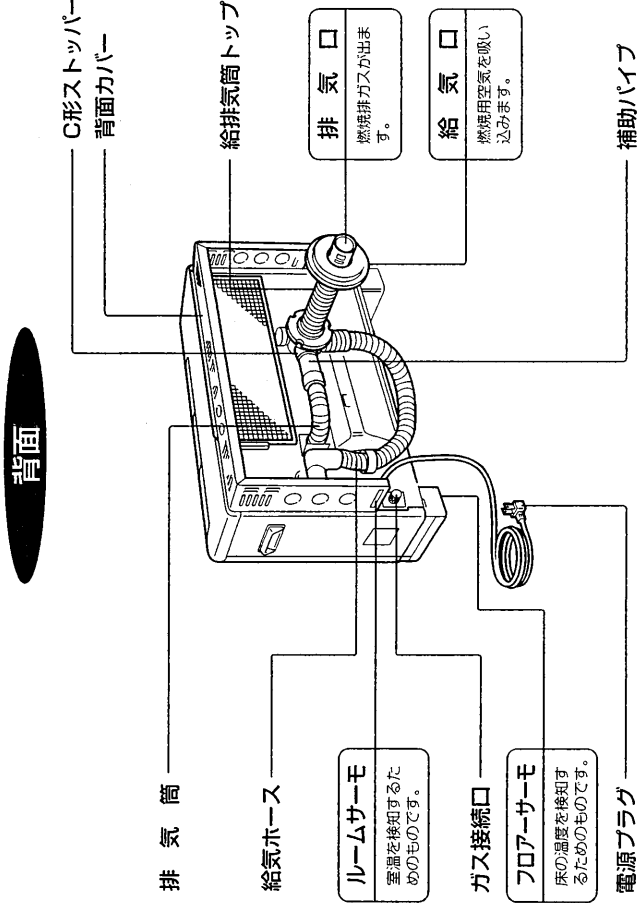
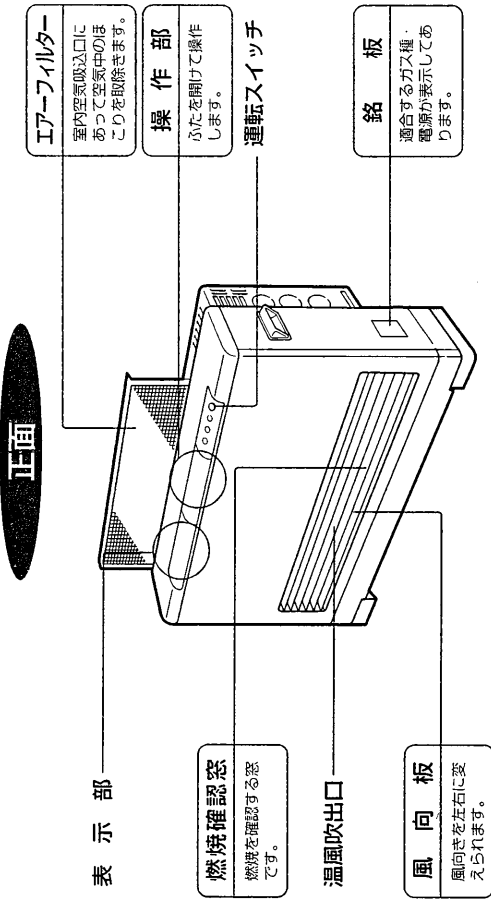


製品を水洗いしない
また、濡れた手で操作しない



(感電の原因になります)

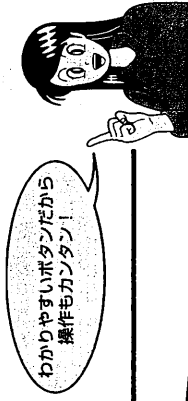
各部のなまえとはたらき



使用のために

説明のなまえとはたらき
各部のなまえとはたらき

表示部・操作部のなまえとはたらき



表示部

操作部

16

23

16

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

23

据付けの確認

機器の設置・移動および付帯工事はお買い上げの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。お客さまご自身で工事された場合、工事に起因する不備は保証の対象外となります。

警告

製品と周囲との離隔距離

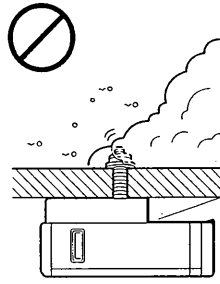
製品を据付ける場合は、火災予防のため「ガス機器の設置基準及び実務指針」に定められた寸法および、据付工事、給排気回りの点検、アフターサービスを行うために必要な下記の空間寸法を必ずとってください。

理 由	
上側	据付工事 エアフィルターの清掃
左側	壁の変色防止
右側	アフターサービス
前方	温風の短絡防止

- ガス栓の開閉、電源プラグの抜き差しが容易にできるようにしてください。
- 電源コードが排気筒に接触しないよう十分離してください。
【詳しくは設置工事説明書をご覧ください】

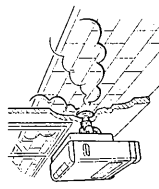
給排気筒トップが積雪や屋根から落ちた雪でふさがらないようにする
 廠寒地域では給排気筒トップにつらがつかうことがありますが、ご注意ください

(ふさがると運転停止や爆発点火することがあります)
 積雪時には給排気筒トップの点検と除雪を行ってください



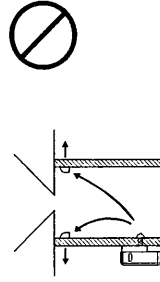
注意

燃焼排ガスがよどむ場所には据付けしない



(燃焼排ガスを再度吸い込んで不完全燃焼を起したり、運転停止したりすることがあります)

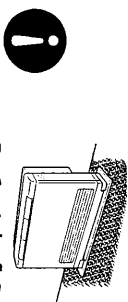
燃焼排ガスが室内(隣家も含め)に入りやすいところには据付けしない



(室内空気が汚染されます)

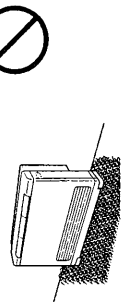
注意

毛足の長いじゅうたんの上に据付けける場合は、安定のよい敷き板などを敷いて水平にする



(製品が不安定になったり、じゅうたんが変色することがあります)

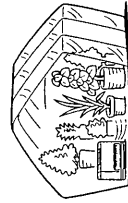
電気カーペット・温水マットの上には据付けしない



(重みで電気カーペット・温水マットが故障することがあります)

温風吹出口前方にギャラリ(格子)を取付けない

(室温調節が正しく行われないうえ、高温となり火災の原因となります)

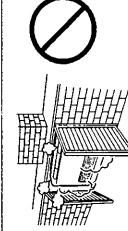


(植物が枯れたり、動物が死亡することがあります)

水のかかる場所には据付けない
 製品の上に花びんや金魚ばちを置かない



(製品内部に浸水するおそれがあり、絶縁劣化による感電の原因となります)

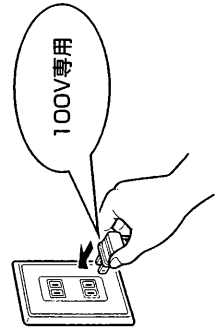


禁止	指示に従い必ず行う
分解禁止	電源プラグを抜く
接触禁止	注意を要する
ぬれ手禁止	火災注意

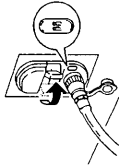
使用前の準備

運転開始前の準備

■ 電源プラグをコンセントに差し込む

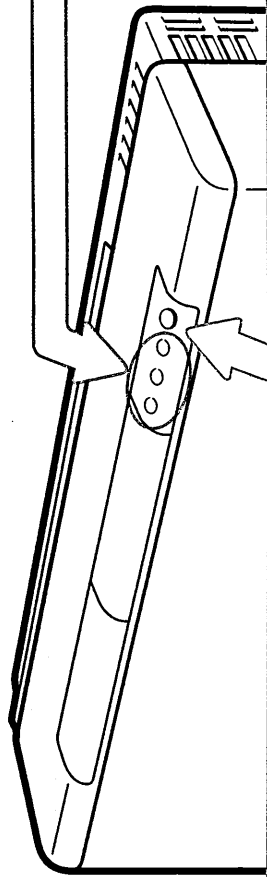


■ 部屋のガス栓を全開にする



(但し、ガス栓が開閉ソリミの無い「ガスコンセント」の場合は、ガスコード等のソケットを「ガスコンセント」へ取付けますと自動的に開栓します)

ふだんの使いかた(おまかせ運転) 点火・消火



点火のしかた

運転スイッチを押して「入」にします



- 運転ランプが点灯します。
- 点火するとパワーモーターランプが点灯します。
- 温風がゆるやかに出はじめ、徐々に増加します。

表示部

おまかせ	運転	温度表示	現在時刻
点火	点火	設定温度/時 午前 〇 22 午後 〇 22	室内温度/分 11.2

工場出荷時は22℃に設定されています。

設定温度と室内温度の差が大さいとパワーモーターランプの弱・中・強が点灯し、お部屋が暖まって室内温度が設定温度に近づくにつれ、弱・中点灯となり、弱点灯になります。室温調節が作動して燃焼停止すると消灯します。
室内温度が6℃未満のときは「L」を表示します。
室内温度が33℃以上のときは「H」を表示します。

消火のしかた

運転スイッチを押して「切」にします



- 運転ランプが消灯し、燃焼を停止します。
- 消火後3～4分温風が出て内部の温度が下がったら送風が止まります。

表示部

設定温度/時	室内温度/分
午前 〇 -- 午後 〇 --	--

現在時刻がセットされていれば

設定温度/時	室内温度/分
午前 〇 9 午後 〇 18	4.0

現在時刻の合わせかた
.....[18]
[22]

例) 午後9時40分の表示

このため、コンセントから電源プラグを抜いて消火することはないでください。

室温調節 [ファジー温度コントロール]

「寒い」「暑い」という感覚をそれぞれのスイッチを押すだけで温度設定ができます

● 室温がほぼ設定温度になったときに、「寒い」「暑い」と感じたら

ファジー温度コントロールとは
床面温度と室内温度の情報から最適な設定温度を求めて変更します。

● 少し寒いと感じたときは
寒いときスイッチを押す

● 寒いとき ● 設定温度を1～3℃上げます。

表示部

設定温度/時	室内温度/分
午前 〇 22 午後 〇 22	22

↓

設定温度/時	室内温度/分
午前 〇 24 午後 〇 24	22

室内温度が設定温度より3℃以上低いときに押しても作動しません。

● 今の暖かさがちょうどいいと感じたとき
快適スイッチを押す

● 快適 ● 現在の暖かさを保つように設定温度を変更します。

表示部

設定温度/時	室内温度/分
午前 〇 24 午後 〇 24	22

↓

設定温度/時	室内温度/分
午前 〇 22 午後 〇 22	22

ファジー温度コントロールのため室内温度と設定温度は一致しない場合があります。

● 少し暑いと感じたときは
暑いときスイッチを押す

● 暑いとき ● 設定温度を1～3℃下げます。

表示部

設定温度/時	室内温度/分
午前 〇 22 午後 〇 22	22

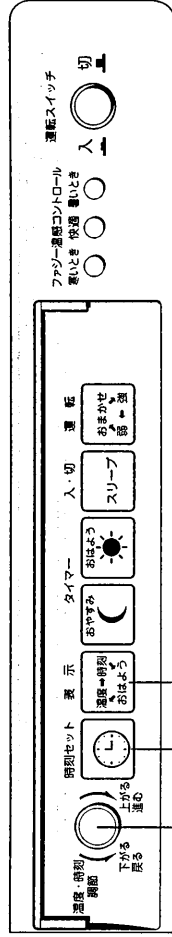
↓

設定温度/時	室内温度/分
午前 〇 20 午後 〇 20	22

室内温度が設定温度より3℃以上高いときに押しても作動しません。

いろいろな使いかた

時刻合わせのしかた



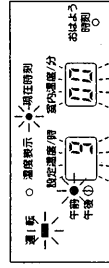
例] 午後2時30分に合わせる場合

準備 ● 運転スイッチを「入」にする。

表示部

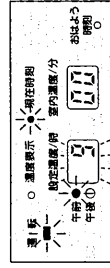
1 表示切換ボタンを押す

表示 ● 現在時刻表示ランプを点灯させる。
● デジタル表示部が点滅します。



2 時刻セットボタンを押す

時刻セット ● 「時」の表示が点滅します。



3 調節つまみを回して「時」を合わせる

調節つまみ ● 「午後」「2」を表示させる。



4 時刻セットボタンを押す

時刻セット ● 「分」の表示が点滅します。



5 調節つまみを回して「分」を合わせる

調節つまみ ● 「30」を表示させる。



6 時刻セットボタンを押す

時刻セット ● 現在時刻合わせが完了です。

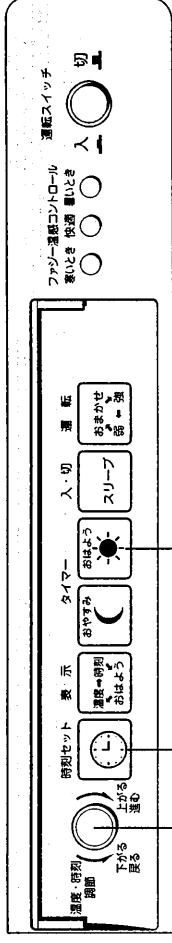


いろいろな使いかた

タイマー運転のしかた[おはよう]

スタディウォーミングアップ機能付

寝る前に「おはようタイマー」をセットすると、おめざめのときにはお部屋が暖まっています。



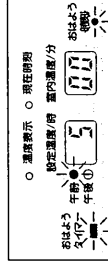
例] 午前6時30分にセットする場合

準備 ● 運転スイッチを「入」にする。
● 現在時刻を合わせていないと使用できません。

表示部

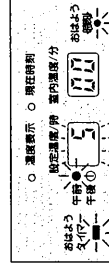
1 おはようタイマーボタンを押す

タイマー ● おはようタイマーランプが点灯します。
● おはようタイマー時刻を表示します。



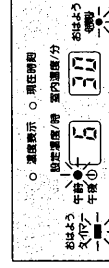
2 時刻セットボタンを押す

時刻セット ● 「時」の表示が点滅します。



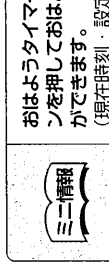
3 調節つまみを回して「時」・「分」をセットする

調節つまみ ● おはようタイマー時刻のセットが完了です。
● セット時刻には、約18℃となるように暖房運転を開始します。



4 次のようなときはおはようタイマー運転が解除されます。

● おはようタイマーボタンを再度押したとき
● スリープボタンを押したとき
● 運転スイッチを押して「切」にしたとき



スタディウォーミングアップ機能とは

● おはようタイマーセット時刻には、お部屋が約18℃程度になっていくように少し早目に運転を開始します。(ウォーミングアップ機能)
● お部屋の広さ、運転開始時刻の温度により、運転開始から18℃に達するまでの時間が変わります。前日の暖房立ち上がり時間を記憶して、その日のセット時刻1時間前の室内温度に合った運転開始時刻を決定します。(スタディ機能)
● スタディウォーミングアップ機能を使用せず、おはようタイマーセット時刻に運転を開始したいとき
● おはようタイマーボタンを押すときに毎回3秒以上押す。(再度ビツと鳴るまで押し続ける)

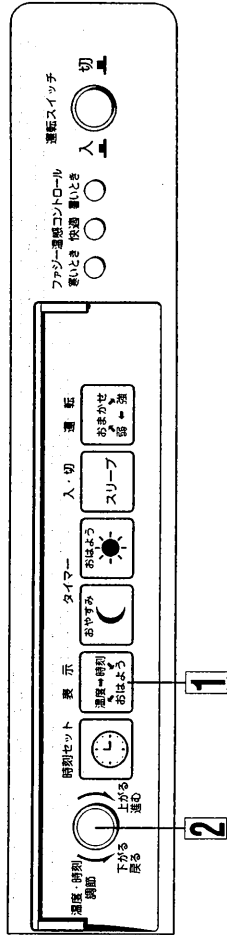
セット時刻1時間前の室内温度	5℃未満	5～9℃	10～17℃	18℃以上
おはようタイマー設定時刻に対する運転開始時刻のめやす	30分前	20分前	10分前	セット時刻

使いかた

おはようタイマー機能のしかた

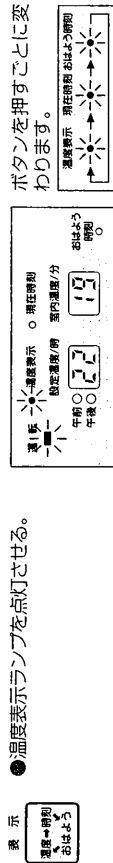
いろいろな使いかた

つまみによる室温調節のしかた

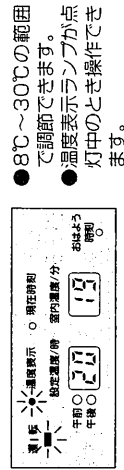


例】設定温度を20℃に調節する場合
準備 ・運転スイッチを「入」にする。

1 表示切換ボタンを押す



2 調節つまみを回して20℃を表示させる



設定温度と室内温度の関係について

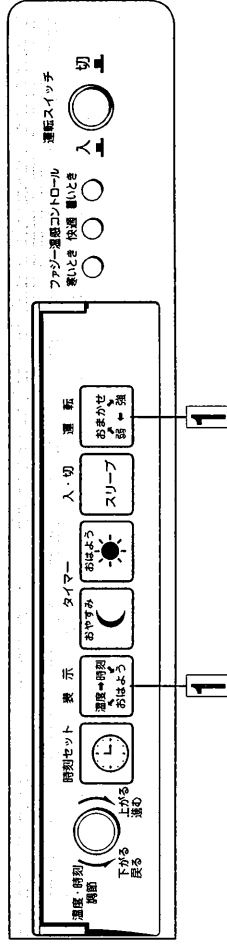
機器の底面にあって床面の温度を検知する「フロアサーモ」と、室温を検知する「ルームサーモ」の温度情報をもとに、床や壁などの温度が低いときには少し高め、室温で室温を上昇させ、部屋が暖まってきたら室温を少し低目にするような制御を採用しています。

設定温度表示より室内温度表示のほうが最大で4℃程度高くなるまで燃焼する場合がありますが、故障ではありません。

暑いと感じたら「フロアサーモ」の「暑いとき」ボタンを押してください。

いろいろな使いかた

運転切換／表示切換のしかた

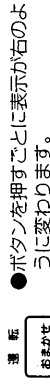


準備 ・運転スイッチを「入」にする。

運転切換のしかた

お部屋の条件に合わせて暖房運転の切換えができます。

1 運転切換ボタンを押す



運転切換の種類

■おまかせ運転は
「強～弱燃焼～消火」を組合
わせてファジー制御し、燃
焼量に応じた風量で暖房を
行います。

■強運転は
「強燃焼」と「消火」の組合
せで運転します。
広い部屋などで室温を強風
で速くに戻り、室内の温度
ムラを少なくします。

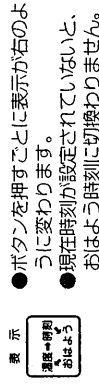
■弱運転は
弱燃焼のみで運転し、できるだけ燃焼を止めたいよ
うにして室温のとぎれのない運転を行います。
●設定温度表示は「30」に変わります。
●暑いと感じたときは、設定温度を下げることで
ますが記憶はされません。

表示切換のしかた

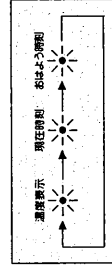
温度・現在時刻・おはよう時刻のいずれかを選択して設定・変更及び確認ができます。

●運転「切」時の表示は必ず現在時刻になります。(表示切換はできません)

1 表示切換ボタンを押す



表示部



おはよう時刻ランプを
点灯させても、おはよ
うタイマー運転は、開
始されません。

おはようタイマー運転
.....

19

表示切換の種類

■温度表示は
設定温度の変更・スリープ温度の変
更のとき使います。

■現在時刻は
現在時刻を合わせるときと時刻表示
に使います。

■おはよう時刻は
おはようタイマー時刻(スリープ運
転終了時刻)の変更のとき使います。

いろいろな使いかた

停電のとき

停電のとき

停電または電源プラグを抜いたときはすべての設定が取り消されます。再度下記の設定を行ってください。

- 設定温度.....

22℃
- 現在時刻.....

18時

- おはようタイマー運転...

19時
- おやすみタイマー運転...

20時

- スリープ運転.....

21時
- 運転切換.....

23時

再通電後の表示部は

運転中だったとき

℃

-

00

停止中だったとき

-

-

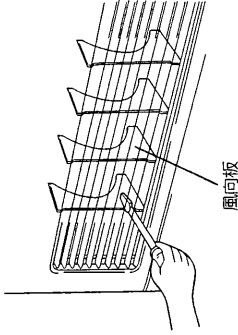
-

いろいろな使いかた

風向き調節のしかた

風向き調節のしかた

風向きを左右に変えるには、温風吹出口の奥の風向板を棒状のもの（ドライバーなど）で動かします。



△ 注意 使用中や使用直後は高温になっていますので、絶対に風向きの調節はしないでください。

- 【お願い】**
- 左右の調節は3～5回が限度です。それ以上動かすと折れることがあります。
 - 上下の風向き調節はできません。無理に下向きに変えると床面が変色したり、変形・収縮することがあります。

使いかた

風向き調節のしかた
停電のとき

点検・手入れのとき

- 必ず運転スイッチを「切」にして運転を停止し、ガス栓を閉じて、製品が冷えた状態で行ってください。
- お手入れの際はけが防止のために手袋の着用をおすすめします。

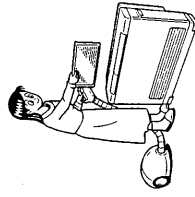
■シーズンズはじめ

- 給気ホース・排気筒の接続箇所がはずれていないか確認します。
- 給排気筒トップ
屋外の給排気筒トップ先端がくもの巣やビニール袋などでふさがれていないか点検します。
- 時刻合わせ
時刻合わせのしかたにより設定してください。

18

■1週間に1回以上

- エアフィルターの清掃
エアフィルターを、図のように取り除きます。掃除機などでほこりを取り除きます。



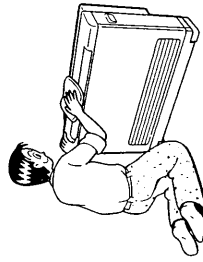
■使用のたびに

- 燃焼排ガス
燃焼排ガスのおいや、目がチカチカしないか点検します。燃焼排ガスが室内に漏れていると一酸化炭素中毒の恐れがあり非常に危険です。
- ガス漏れ
製品周辺がガス臭くはないか点検します。
- 周囲の可燃物・引火物
製品の上や周囲・給排気筒トップの周辺に可燃物、引火物がないか点検します。

■1か月に1回以上

- 外観の清掃
製品外観・温風吹出口などの汚れは乾いたやわらかい布などできれいにふぎとります。

シンナー・アルコール・ベンジンなどは使用しないでください。
(塗装面やプラスチックをいためます)



定期点検

強制給排気式ガストーブ「クリーンヒーター」は使用される場所や条件、また使用時間により消耗・劣化する部品がありますので、専門技術者による定期点検を受けてください。

定期点検の実施時期

2シーズン毎に1回程度定期点検を受けてください。
ただし、湿度の高いところ、ほこりの多いところ(例えば、厨房室や製綿工場など)、温泉地域などでご使用の場合は、1シーズン毎の点検が必要となりますのでお買上げになった販売店にご相談ください。

★定期点検

定期点検は専門の技術者が、据付状態、給排気まわりの点検・安全装置及び運転動作の点検・確認、使用時間により消耗劣化しやすい部品の点検等を行います。
安全にお使いいただくために製品の状態を点検診断するものですから必ず受けてください。

★お申し込み先

お客さま→お買上げになった販売店、またはお近くの三菱電機修理窓口

★定期点検費用

定期点検の費用についてはお買上げの販売店にご相談ください。
定期点検の結果、部品交換及び修理等が必要な場合は、処置内容及び費用についてお客さまにご相談申し上げます。

定期点検の内容

	定期点検の内容	項目
1	据付状態、給排気まわりの点検・確認	●製品の据付け・使用状態 ●ガス漏れ ●給排気筒の接続とつまり ●給排気筒トップのつまり
2	安全装置、及び運転動作の点検・確認	●安全装置の動き ●操作部品や動く部品の動き ●運転動作の点検
3	環境・使用時間により劣化しやすい部品の点検・交換	●給排気系部品、電気接点部品などの点検 ●点火電極、炎検知器などの点検 (劣化の状態により交換の場合もあります)
4	製品の清掃・整備	●本体内部 ●温風吹出口

故障・異常の見分けかたと処置方法

■表示ランプにより故障・異常をお知らせします

表示	原因	処置方法
運転ランプが点灯しない	電源プラグがコンセントから抜けている	電源プラグをコンセントに確実に差し込む
フィルターランプ点滅 E-12	過熱防止装置が作動	30分待機
E-00	停電時安全装置が作動	30分待機
E-01 E-13	立消え安全装置が作動	30分待機
E-04	給排気筒トップの給気口、排気口がふさがれていませんか？ 排気筒、給気ホースの長さが長すぎませんか？ 途中にへこみ部がありませんか？ 風量スイッチが故障している可能性があります	取り除く 修理を依頼する
E-06	電源投入時にマイコンが50Hz、60Hzの識別ができなかった	電源プラグを一旦抜いて差し込む
E-09	排気筒はすれ検知装置が作動	修理を依頼する
E-02 E-03 E-05 E-07 E-08 E-10 E-14 E-17	故障です	電源プラグを抜き、お買上げの販売店に表示の内容をご連絡ください
室内温度表示(L)	室内温度が6℃未満であることを表わす	そのままご使用ください 室温が上がっても表示が変わらないときはお買上げの販売店にご連絡ください
室内温度表示(H)	室内温度が33℃以上であることを表わす	そのままご使用ください 室温が下がっても表示が変わらないときはお買上げの販売店にご連絡ください

上記の処置をしてもなおらない場合や、修理が必要な場合は、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いて、ガス栓を閉じてください。その後お買上げの販売店に修理依頼またはお近くの三菱電機修理窓口へご相談ください。

■故障かな？ 次の症状は故障ではありません

症状	原因
点 火 時	ガス配管の中に空気が入っていることがありますので3～4回点火操作を繰り返して点火すれば正常です 内部の熱交換器などに付着した油やほこりが燃けるためです しばらく換気しながらご使用ください 燃焼器の熱伸縮音があることがありますが異常ではありません 室内温度表示が設定温度より高いと点火しません
燃 焼 時	床面温度と、室内温度を感知し適温になるように制御しているため、設定温度より室内温度表示が最大4℃高くなるまで燃焼する場合があります 製品の右側に壁、家具等がある場合には一致しないことがあります ルームサーモの位置を変えることにより室内温度表示と室温を近づけることができます (販売店にご相談ください) 弱運転ではできるだけ燃焼を止めないようにするため設定温度を「30℃」にしていますが、弱燃焼であるため室温が30℃になることはほとんどありません 暑いと感じたときは設定温度を変更できますが、記憶はされません 燃焼排ガスは水蒸気を多く含んでいます 水蒸気が冷たい外気にぶれて白く見えるためです
消 火 時 その他	燃焼器の熱伸縮音があることがありますが異常ではありません 数分間製品内部を冷やしてから自動的に止まります 部屋の温度が上がると湿度が下がります 市販の加湿器をご使用ください

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いて、ガス栓を閉じてください。その後お買上げの販売店に修理依頼またはお近くの三菱電機修理窓口へご相談ください。

故障・異常の見分けかたと処置方法

■安全装置が作動したときの処置方法

現象		処置方法
過熱防止装置	エアフィルターにほこりが詰まったり、温風吹出口に障害物があって温風の量が少なくなったり、製品内部が過熱しかけると「フィルター」ランプが点滅します	運転スイッチを「切」にして障害物を取り除いたり、エアフィルターの清掃を行ってください。… [29]
	エアフィルターにほこりが詰まったり、他の原因でさらに製品内部の温度が高くなると、過熱防止装置が作動して運転を停止し、ビッピッと5回ブザーを鳴らし「E-12」を表示します	運転スイッチを「切」にしないとランプの点滅は解除できません
停電時安全装置	運転スイッチが「入」の状態 で電源プラグを差し込んで も運転はしません	運転スイッチを押しなおせば運転できます
	運転中に停電したときは、運 転が停止し、再び通電しても、 自動的に運転はしません	
立消え安全装置	このときビッ ピッと5回ブ ザーを鳴らし 「E-00」を表 示します	
	ガス圧が低かったり、ガスの流れが一時的に しや断されたときに運転を停止し、ビッピッ と5回ブザーを鳴らし「E-01」を表示します	部屋のガス栓が全開になっているか確認してくだ さい
立消え安全装置	給排気筒トップの先端部(屋外)に障害物 があったり、積雪で周囲が囲われたりして 燃焼排ガスが給気口に吸い込まれるよう なときに運転を停止し、ビッピッと5回ブ ザーを鳴らし「E-01」「E-13」を表示します	給排気筒トップの先端部(屋外)が障害物や積雪に よる困り状態になっていないか確認して障害物な どを取り除いてください

以上の処置を行っても不具合があるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いて、ガス栓を閉じてくださ
い。その後お買上げの販売店に修理依頼またはお近くの三菱電機修理窓口へご相談ください。

こんな症状のときは

使用を中止しお買上げの販売店かお近くの三菱電機修理窓口へ修理依頼してください。

症状	予測される故障
燃焼確認窓が「すす」で汚れて炎がみえない	不完全燃焼をしている
使用中に「ポーン」という大きな音がする	● 部品が故障している ● 給排気に支障がある
燃焼排ガスのおいがしたり、目がチカチカする	燃焼排ガスが室内に漏れている

部品交換のしかた

長期間のご使用で、消耗、劣化しやすい部品があります。
お買上げの販売店か、お近くの「三菱電機修理窓口」にお問い合わせください。
専門技術者が修理いたします。不完全な修理は危険です。

■消耗、劣化しやすい部品

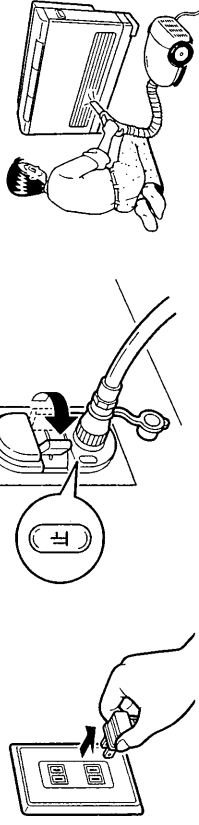
- 各種パッキン、排気筒接続用Oリング ● 点火電極、炎検知器(フレイムロッド)など
- 給排気系部品 ● 燃焼系部品 ● 電気系部品 ● 電気接点部品

長期間使用しない場合

■長期間使用しないとき(シーズン終了時)は、次の要領でお手入れしてください。

製品は据付けたままにしてください。

- 1 電源プラグを
コンセントか
ら抜いてくだ
さい。
- 2 ガス栓を閉じ
てください。
- 3 製品外観、エアーフ
ルター、温風吹出口の
掃除をしてください。



【お願い】 やむをえず取りはずして保管するときは温気やほこりの少ないところに保管してください。
再び据付けるときは必ずお買上げになった販売店か、お近くの「三菱電機修理窓口」に依頼してください。

地震などの災害が発生したときの点検

☆地震などにより製品に振動、衝撃が加わったときは、運転をする前に必ず次の点検を実施してください。
点検内容

● 給排気回りのほすれ、漏れの確認 ● ガス配管からの漏れの確認

☆点検で異常が見つかったときや、点検したのち使用しているときに燃焼排ガスのおいがしたり、目がチカチカするときは、使用を中止してお買上げの販売店か、お近くの「三菱電機修理窓口」へ修理依頼してください。

据付工事後の確認と試運転

据付工事後の確認

据付工事終了後に販売店・工事店とともにお客さままで自身でも下表に基づき点検してください。

点 検		点 検 内 容	チェック結果
製品およびその周辺	ガ ス 種	銘板は使用ガス種に適合していますか。	
	電 源 (電 圧)	銘板は使用電源(電圧)に適合していますか。	
	可燃物との距離距離	可燃物との距離距離、火災防止の措置は十分ですか。	
	保守・管理上の空間	操作・点検・修理に必要な空間はありますか。	
	安 全 据 付	床面が不安定な場所に据付けてありませんか。 製品の壁への固定はされていますか。	
給 排 気 部 品	給気ホース接続部	給気ホースは確実に接続され、給気ホースバンドで固定してありますか。	
	排 気 筒 接 続 部	排気筒は確実に接続され、O形ストッパーで固定してありますか。	
	排気筒及び給排気筒トップ	給排気筒トップの「上」印が上になっていますか。	
		給排気筒トップの周囲は基準寸法が守られていますか。	
		排気筒に給気ホースやカーテンなど、燃えやすいものが接触していませんか。	
		燃焼排ガスは屋外へ排気されていますか。	
		給排気筒トップの周囲に障害物(樹木・愛かん動物・雪のふきだまり)はありませんか。	
	給 排 気 筒 延 長	給排気筒トップの周囲に危険物(灯油、ガソリン、シンナー等)はありませんか。	
		給排気筒トップの給気口から燃焼空気が吸い込まれていますか。異物でふさがっていませんか。	
		給排気筒トップの排気口より燃焼排ガスが出ていますか。	
		集合煙突に給排気筒トップを取付けた工事はされていますか。	
		床下への直接排気や、天井裏への給排気工事はしてありませんか。	
電 気 配 線	給 排 気 筒 延 長	排気筒の長さは給気ホースに比べ極端に長くなっていませんか。	
		給気ホース・排気筒の長さは4m以内で曲がり数3が所以内ですか。	
		排気筒の途中に水がたまるとなるようなへこみ部分はありますか。	
		排気筒のドレンもどり長さは2.5m以下になっていますか。	
		電源プラグはコンセントに確実に差し込まれていますか。	
ガ ス 接 続	排気筒はすれ検知リード	電源コードは高温部に触れていませんか。	
		電源コンセントは電源プラグの抜き差しが容易な位置にありますか。	
		ガス接続は正しく接続されていますか。長さは適切ですか。	
		排気筒はすれ検知リードは、給排気筒トップに接続されていますか。 排気筒はすれ検知リードは、排気筒に接触していませんか。	

上記が守られていないと火災・不完全燃焼などをおそれがありますので、販売店に正しい設置をご依頼ください。

試運転

試運転は、販売店・工事店と立合いで行ってください。
運転手順、異常時の処置方法について販売店・工事店より説明を受けてください。

運転準備

1 電源プラグをコンセント(単相100V)に確実に差し込みます。

運転開始と停止の手順



2 お部屋のガス栓を全開にします。

1 運転スイッチを押して「入」にします。
運転ランプが点灯し、燃焼を開始して温風がでます。その状態で約15分間運転して異常表示が出ないか確認してください。

2 再度運転スイッチを押して「切」にします。
運転ランプが消灯し、しばらくして本体が冷えると運転が停止します。

お知らせ

- 室内温度が30℃以上ある場合に試運転するときには、調節つまみを右へ360°以上回すと設定温度表示が「H」となり、最大燃焼量で連続運転を行います。
- 連続運転は自動的に約10分間で解除されますが、調節つまみを左に回しても解除できます。

初期運転時の現象

- 初期運転時にポットと音をたてて燃焼することがありますが、故障ではありません。
- 温風吹出口から煙やにおいが出る場合がありますが、燃焼器に付着した油やほこりが焼けるためで異常ではありません。
- 試運転は部屋の換気をしながら行ってください。

- 正常運転のめやす
- 正常運転のめやすとして、26～30ページのような現象がないことを確認ください。

仕様

品名		強制給排気式ガストーブ	
型式	名	VGB-425HT ₂ 、VGB-425HT ₂ -T、VGB-525HT ₂ 、VGB-525HT ₂ -T	
種類	放熱方式	強制対流式	
	給気方式	密閉式（強制給排気式）	
点火方式	連続放電点火		
定格電圧、定格周波数	AC100V 50Hz/60Hz	定格	51W/53W
消費電力	21kg	待機時	3.9W/3.3W
電源コードの長さ	2m		
給排気筒トップ	取付可能壁厚	135～220mm	
最大延長	長さ	65mm	
安全装置	置	4m3曲、本体へのドレン戻り長さ2.5m以下	
		過熱防止装置（温度センサー、温度スイッチ、温度ヒューズ）	
		過電流保護装置（電流ヒューズ）	
		停電時安全装置	
外形寸法（mm）	重量（本体）	立消え安全装置	
		排気筒はすれ検知装置	
		高さ 535×幅 750×奥行 236（背面カバーを含む）	
		22kg	
暖房の目安（13A）	造	11畳（18㎡）まで	
		14畳（23㎡）まで	
		15畳（25㎡）まで	
		19畳（31.5㎡）まで	
暖房の目安（13A）	造	11畳（18㎡）まで	
		14畳（23㎡）まで	
		17畳（28㎡）まで	
		22畳（36.5㎡）まで	
排気温度	度	260℃以下	

使用ガス、ガス消費量、暖房能力、ガス接続

型式名	使用ガスグループ	消費量 kW	暖房能力 kW	ガス接続
VGB-425HT ₂ -T	13A	5.00	4.12	ガスコード 4m以下
	12A	4.65	3.83	
	6A	5.00	4.12	
VGB-425HT ₂	L1 (6B, 6C, 7C用)	4.94	4.07	迅速ねじ継手付強化ガスホース 両端ねじ継手付強化ガスホース
	5C (5A, 5AN, 5B用)	4.88	4.02	
	L2 (4A, 4B, 4C用)	4.77	3.93	
VGB-525HT ₂ -T	LPガス	4.90	4.09	迅速ねじ継手付強化ガスホース 両端ねじ継手付強化ガスホース
	13A	6.40	5.26	
	12A	5.93	4.87	
VGB-525HT ₂	6A	6.40	5.26	ガスコード 3m以下
	L1 (6B, 6C, 7C用)	6.28	5.16	
	5C (5A, 5AN, 5B用)	6.05	4.97	
VGB-525HT ₂	L2 (4A, 4B, 4C用)	5.93	4.87	両端ねじ継手付強化ガスホース
	L3	5.93	4.87	
	LPガス	6.02	5.00	

★長年ご使用のクリーンヒーターの点検を！

愛情点検

ご使用の際
このような症状は
ありませんか。

●排気パイプがはずれている。
●臭いがしたり、目がチカチカする。
●本体後部の壁がススで汚れている。
●燃焼確認窓がススで汚れて炎が見えない。
●点火しない、使用中炎がたびたび消える。
●運転中に「ボーン」という大きな音がする。
●その他の異常・故障がある。

使用
中止

故障や事故防止のため、ス
イッチを切り、電源プラグを抜
いてから必ず販売店に点検
修理をご相談ください。